



あざみの里の働きやすい職場づくり

～『持ち上げない・抱え上げない・引きずらない
ノーリフティングケア』の普及・定着を図る～

社会福祉法人秦ダイヤライフ福祉会
特別養護老人ホームあざみの里
ノーリフティング推進統括マネジャー 井上輝昭
サブマネジャー 西野梨江



「皆様は私たちの家族です」

ノーリフティングケア

- ・利用者、職員双方に優しいケア
- ・持ち上げない、引きずらない、抱え上げない

自立支援

- ・個々の「寝て、食べて、出す」
- ・自分らしく生きるをサポート

至福の介護食 (bliss)

- ・独自のムース食の開発、提供
- ・選択食の提供

眠りSCAN



リアルタイムモニター



卓上型PC親機



センサーコール



ナースコール

センサーマット

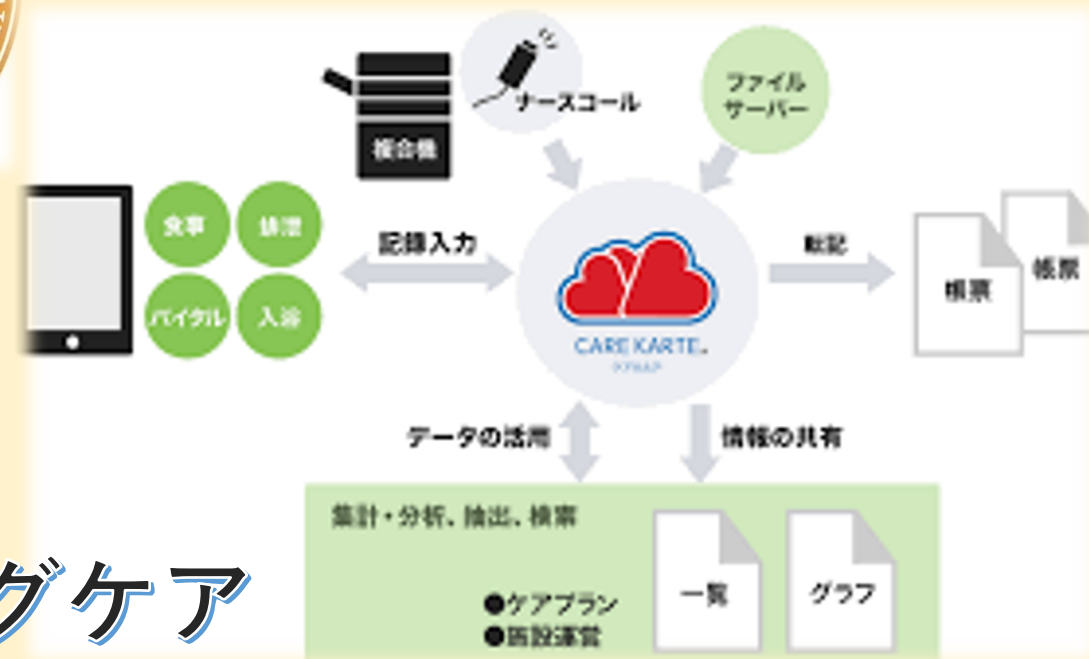
ケアカルテ



あざみの里



ノーリフティングケア



ダイヤリングの運用

- ①スタンディングリフトや吊り上げリフト等の介護用リフト
- ②呼吸／心拍や睡眠状態等が見える化（眠りセンサー）
- ③ナースコールと記録システムを連動し自動入力
- ④業者と連携しニーズに沿った記録システムのカスタマイズ等

環境整備に併せて・・・

CARE

- ・食事介助
- ・入浴介助
- ・排泄介助
- ・移乗介助

WORK

- ・洗濯
- ・リネン交換
- ・掃除
- ・その他



業務を効率化

1週間(施設全体)で換算すると・・・

- ・掃除(1人当たり10分×80人×4日)
- ・リネン交換(1人当たり5分×80人)
- ・洗濯(週2時間×3フロア)
- ・その他(物品補充など週1時間×3フロア)

これらの業務を
生活支援員に依頼

合計 約68時間(短時間パート3人分に該当)

あざみの里 全体目標

- ①職員の**不良姿勢**を徹底的に排除します✧✧
- ②**人財育成**の仕組みを作ります✧✧
- ③お互いに認め合える**職場作り**を目指します✧✧
- ④必要のご利用者に必要な物が使用できるよう**物品整備**を行います✧✧
- ⑤職場の安全性を高めるための**リスクマネジメント**に取り組みます✧✧

①職員の不良姿勢を徹底的に排除します

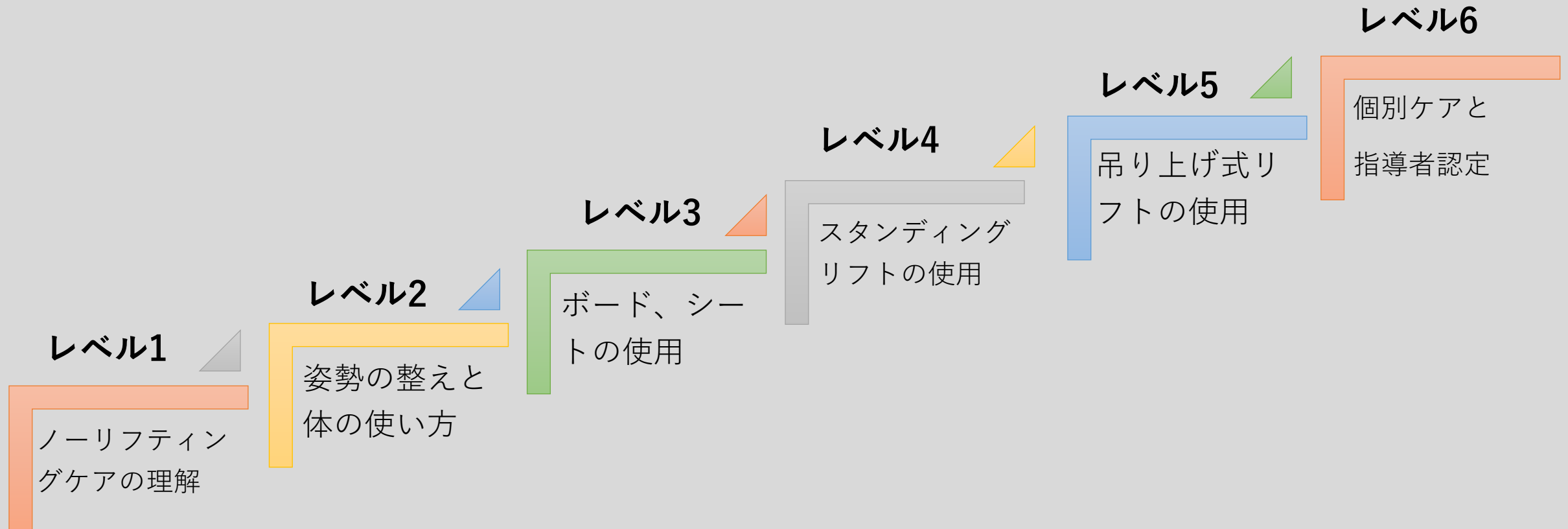


腰痛予防体操



スクワット

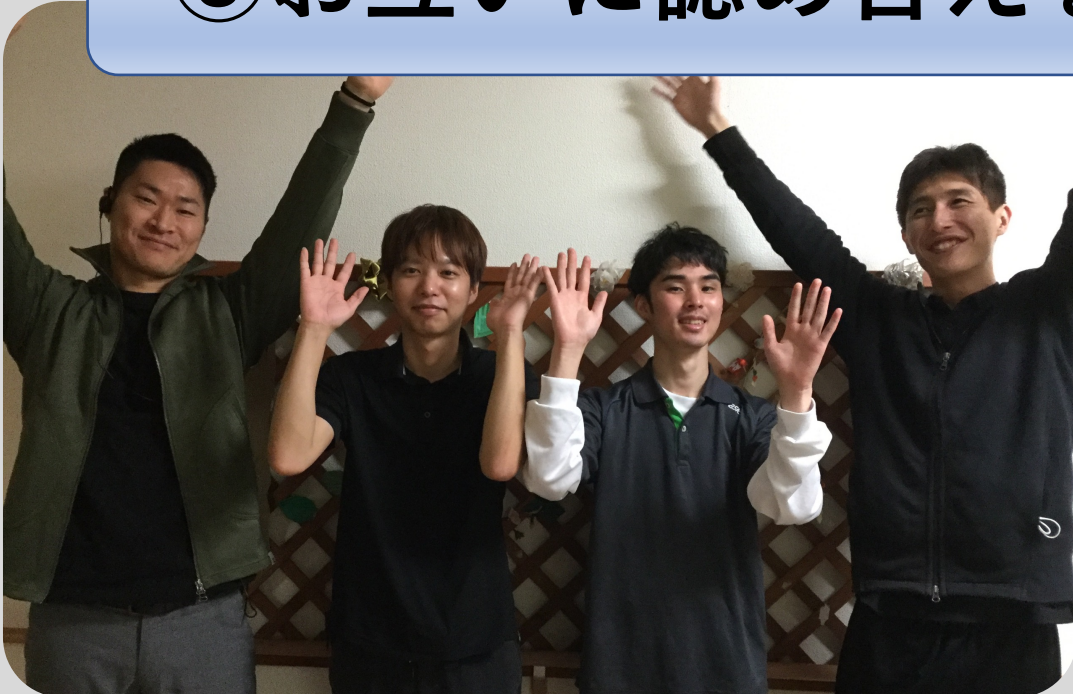
②人財育成の仕組みを作ります



キャリアラダー制度を取り入れた研修体制



③お互いに認め合える**職場作り**を目指します



④必要なご利用者に必要な物が使用できるよう**物品整備**を行います

スタンディングリフト



スマイル



スカイリフト

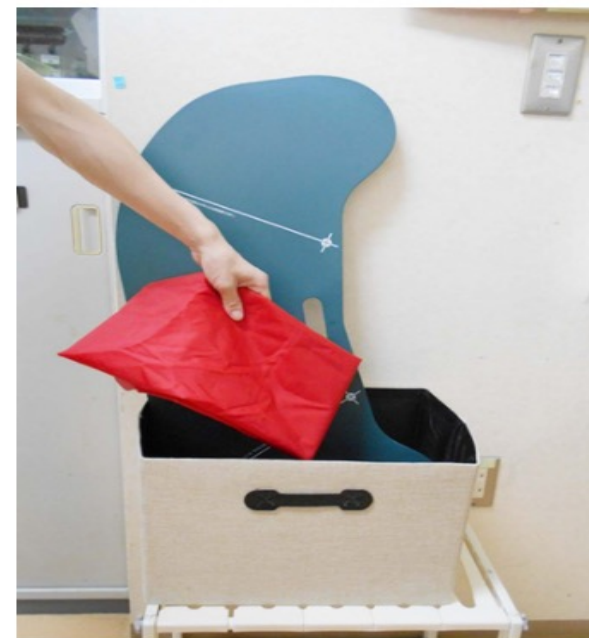


ミニリフト

床走行式リフト



マルチグローブはいつでも使えるように、
腰につけたポーチに携帯しています！



スライディングボード、スライディングリフトも
すぐ使えるようにしています！

⑤職場の安全性を高めるための**リスクマネジメント**に取り組めます



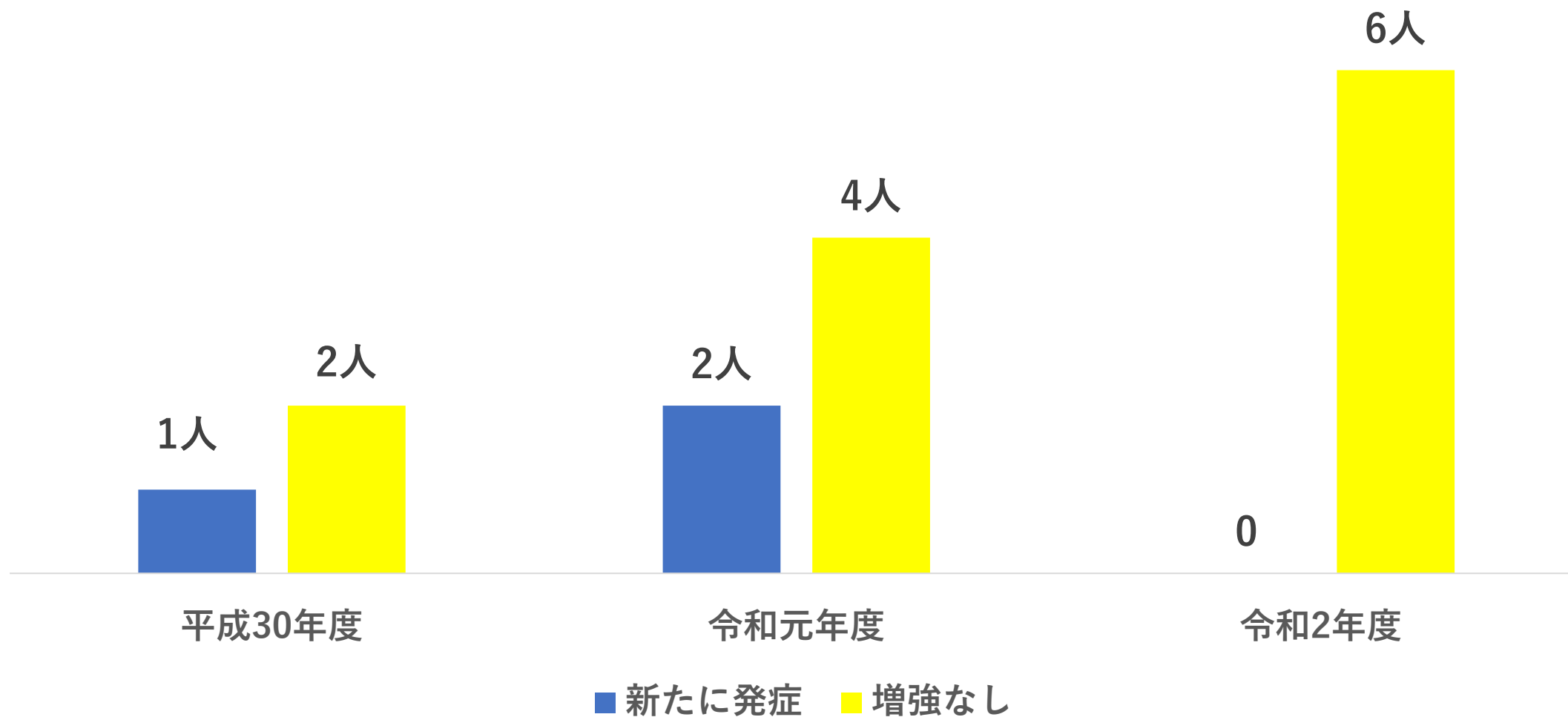
半袖の下にアンダーシャツを着用して冷え防止に！

紐で調整できるスニーカーに！

実践成果

- I.腰痛保持者
- II.福祉用具使用率
- III.多職種で構成している推進メンバー
- IV.離職率

Ⅰ.腰痛保持者の推移



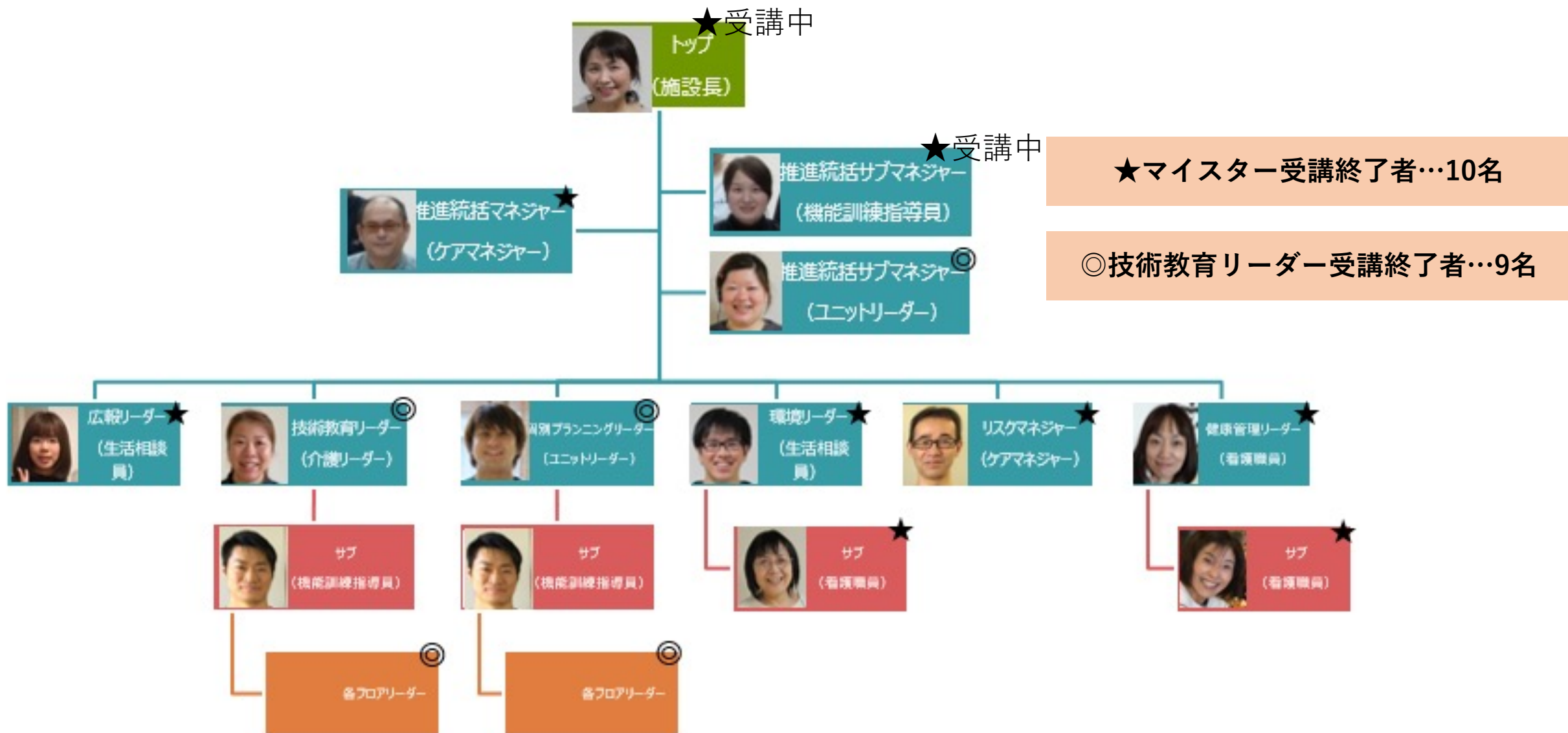
Ⅱ.福祉用具使用率 取り組み前

介助方法	人数	使用率
見守り	5	6%
移乗用ボード	12	15%
スタンディングリフト	5	6%
抱え上げ	58	73%

Ⅱ.福祉用具使用率 令和2年度

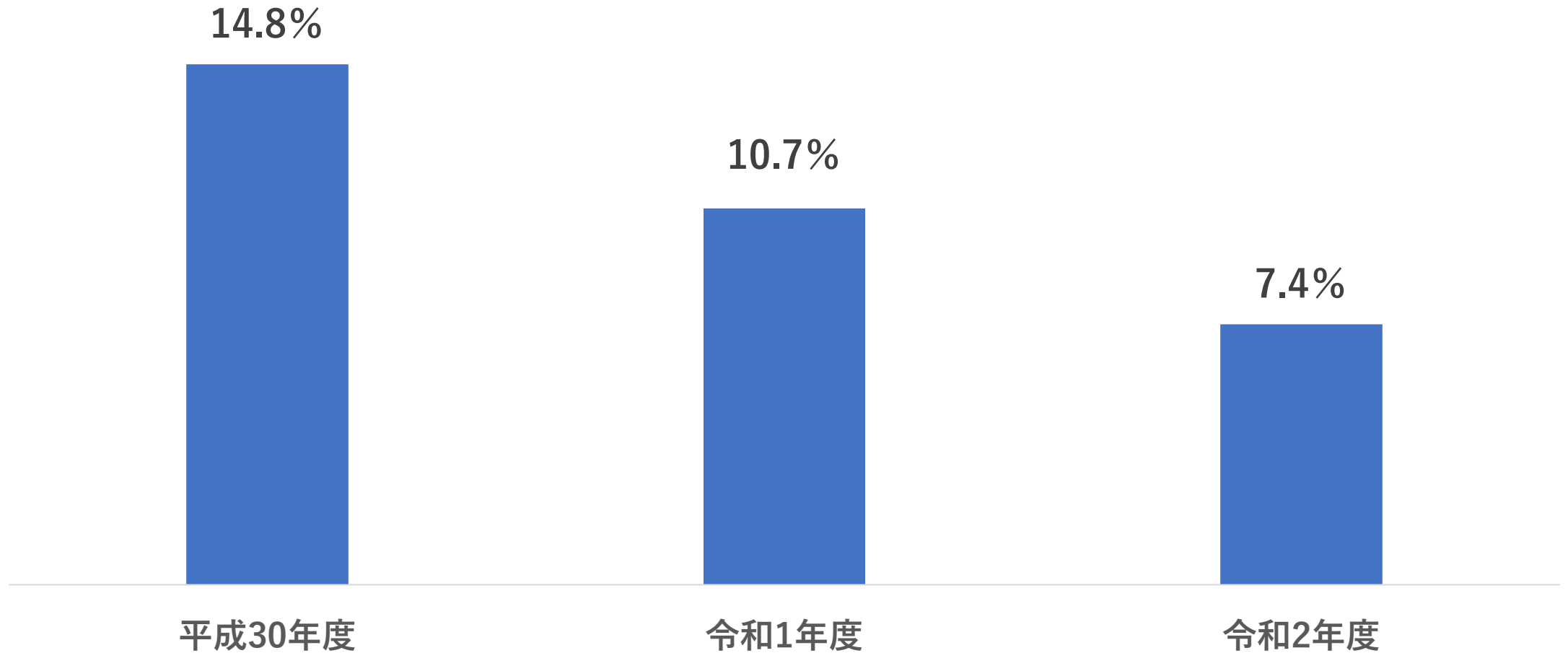
介助方法	人数	使用率
見守り	25	31%
移乗用ボード	12	15%
スタンディングリフト	15	19%
吊り上げ式リフト	28	35%

III. 多職種で構成している推進メンバー



Ⅳ.離職率

離職率の変化



✨いきいきと働く姿がここにあります✨

インカム

タブレット





[初めの方へ](#) [ご利用者様へ](#) [人材「人こそ財」](#) [地域の皆様へ](#) [施設紹介](#) [法人概要](#)

ノーリフティング推進チームの活動紹介

on 2021年1月25日 • in お知らせ, ノーリフティングケア

あざみの里は、平成28年度高知県福祉・介護就労環境改善事業においてノーリフティング先進施設に認定されました。

ノーリフティングケア推進チームを結成し、各部署に分かれて活動を行っています。月1回の定例会を開催し、現状の課題や目標等を報告し、検討しています。

ここでは各部署がどのような活動を行っているのか、紹介していきます。

秦ダイヤライフ お知らせ



2020年11月16日
令和2年度第2回ふくし就職フェア



2020年7月2日
新型コロナウイルス禍の集団感染対策の一部解除について



2020年6月24日
新型コロナウイルス禍の集団感染対策の一部解除について（お知らせ）

まとめ

ご利用者にとっては、住む場所が変わっても家族のような職員と、最期までダイヤのように輝いた人生を送っていただきたいと施設づくりを続けています。

妊娠して子どもが産まれたり、歳を重ねて体力が落ちたり、長期間休職したり、職員一人ひとりにも様々な事情があります。ライフステージの変化があっても、安心して長く働き続けられる職場づくりを目指しています。

ノーリフティングケアの実践は「3密」を減らす効果も期待できます。

抱え上げての介助が無くなることで、職員とご利用者が不要に密着する場面が大幅に減少します。

介護の仕事は本来、人とのふれあいを大切にしていますが、抱え上げの介助は不要な密着です。感染症対策は、これからもしばらく続きます。今ある資源を活用しながら、職員・利用者に優しいケアを続けていきます。



ご清聴ありがとうございました